

BLE接続検証ツールの使い方

- obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ
- 利用予定のBLEセンサー・ビーコン
- スマートフォンやPCなどインターネットにつながる端末
 - ネットワーク設定および検証アプリの動作に必要です
- ネットワーク
 - Wi-Fi版ゲートウェイ：SSID、パスワード（*2.4GHz帯）
 - LTE版ゲートウェイ：SIMカード、APN、id、パスワード

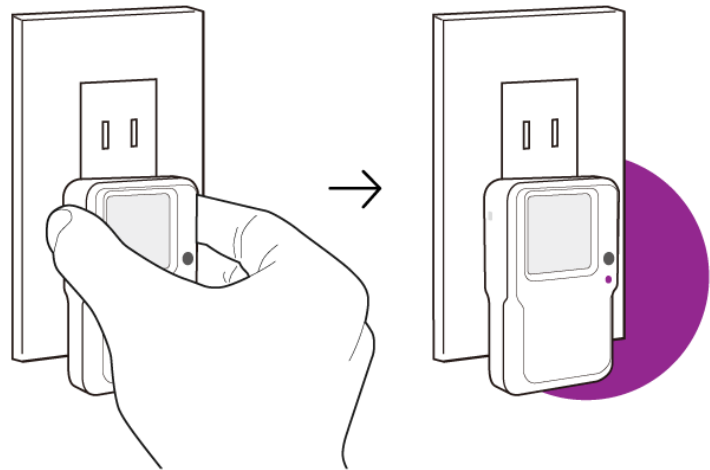
- ① ゲートウェイの起動、ネットワーク設定
- ② センサー・ビーコンの準備・起動
- ③ 接続検証アプリの起動（Webブラウザ）
 - 1 周辺のBLEデバイスの検索
 - 2 接続確認

検証完了

ゲートウェイを電源に挿し、ネットワークに接続します。

1. ゲートウェイの電源を入れる

- ゲートウェイを電源に挿すと電源が入ります。
- ボタンを長押しすることで、ステータスLEDが紫色に点滅し、設定待機モードになります。



ゲートウェイの電源を入れる
ボタン長押しで設定モード（紫点滅）へ

1. ゲートウェイの出力するWi-Fiに接続

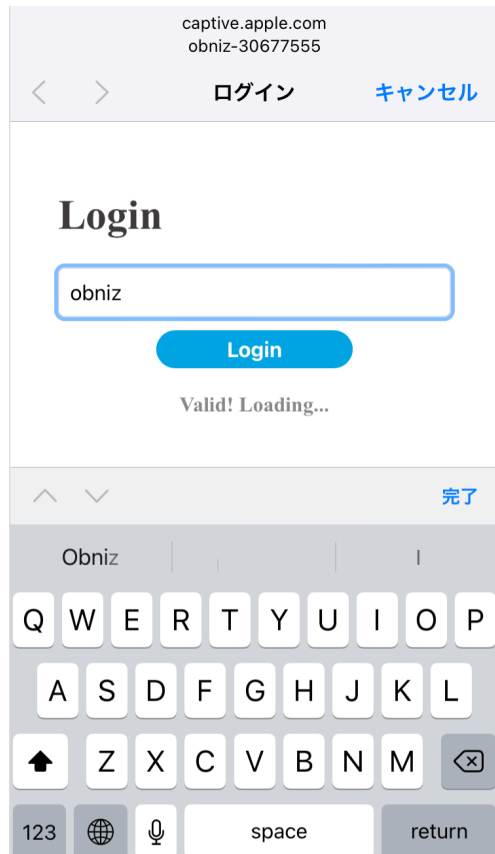
- LEDが紫に点滅した状態では、ゲートウェイからWi-Fiが出力されます。
- PCやスマートフォンなどの端末より、ゲートウェイの出力するWi-Fiに接続してください。
- SSIDは「obniz-XXXXXXXX(8桁の数字)」です。



2. 設定画面にログイン

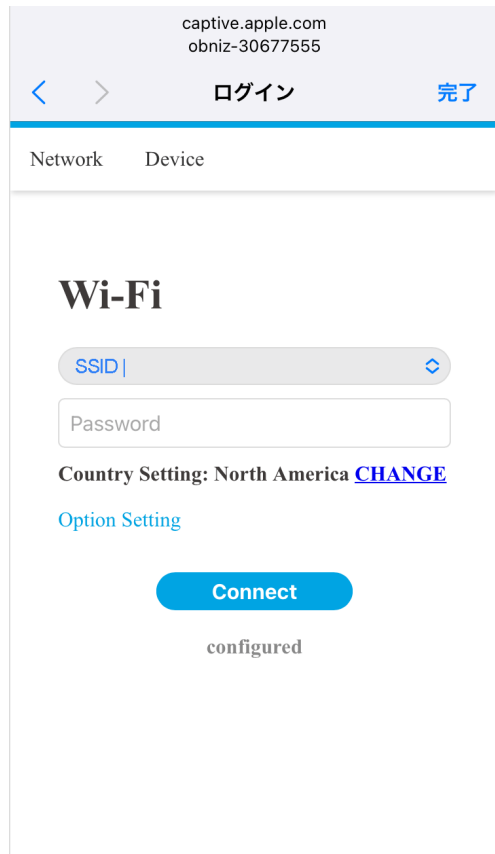
- ゲートウェイのWi-Fiに接続すると、自動的にブラウザが立ち上がりログイン画面が表示されます。
- 初期のパスキー(パスワード)は「obniz」です。

ログインページに自動遷移しない場合、（GWの出力するWi-Fiに繋いだ状態で）<http://192.168.254.1/>へアクセスしてください。



3. Wi-Fi情報の入力

- ログイン後はWi-Fi設定画面となります。
- 接続するWi-FiのSSIDとパスワードを入力してください。



The screenshot shows a mobile browser interface for a captive portal. At the top, the address bar displays "captive.apple.com" and "obniz-30677555". Below the address bar, there are navigation arrows, a "ログイン" (Login) button, and a "完了" (Done) button. The main content area has a header with "Network" and "Device" tabs. The "Wi-Fi" section contains a "SSID" dropdown menu, a "Password" text input field, and a "Country Setting: North America" link labeled "CHANGE". Below this is an "Option Setting" link. At the bottom, there is a blue "Connect" button and the text "configured".

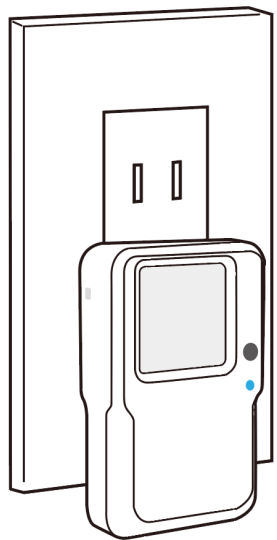
4. 設定完了

- 入力が完了したらConnectをクリック
- ゲートウェイのLEDが青色に点灯し、ディスプレイにobnizID・SSID・OSver.が表示されればクラウドとの常時接続に成功です。



利用するBLEセンサー（ビーコン）の電源を入れ、
①のゲートウェイに近づけてください。

ゲートウェイ



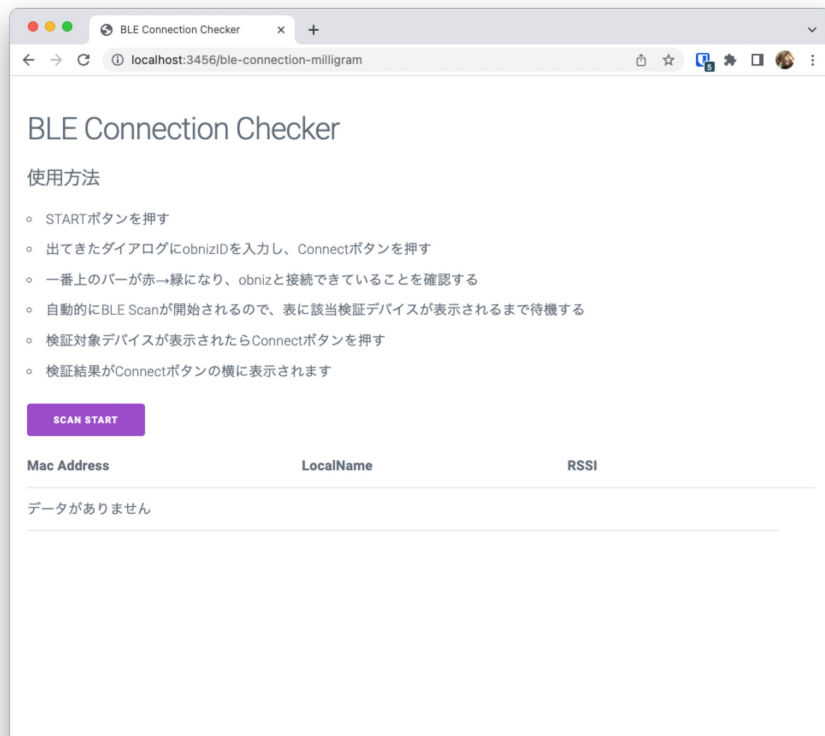
BLEセンサー・ビーコン

PCやスマートフォンなどのWebブラウザで以下のアプリを開きます。



BLE接続検証アプリ

https://obniz.com/webapp/wa_MTM3NzQ=/run



「SCAN START」をクリックします。

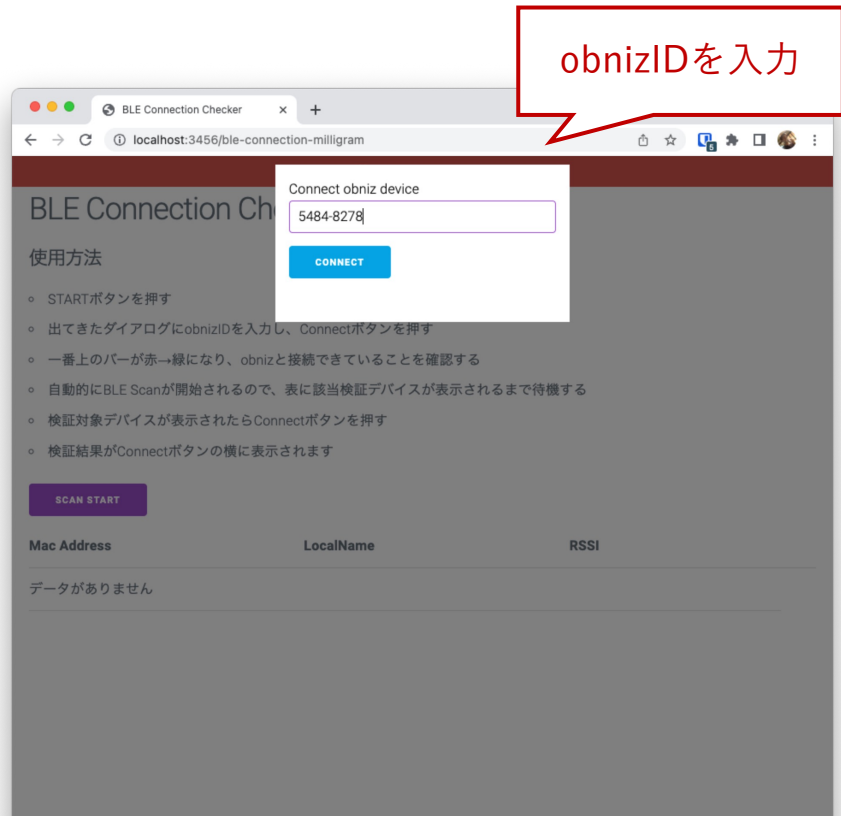
obnizIDの入力ダイアログに、該当ゲートウェイのobnizID*を入力し、Connectボタンをクリックしてください

<obnizIDの確認方法>

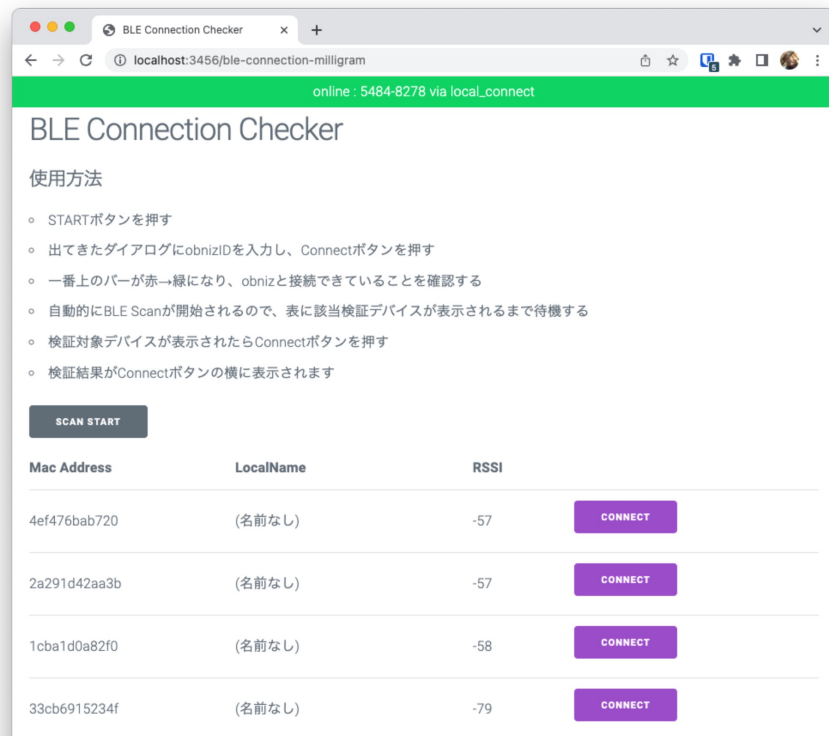
BLE/Wi-Fi GW Gen2.0 → ディスプレイに表示

その他のゲートウェイ → 本体に貼付のラベルに記載

※ラベル記載のない場合は、ラベルのQRコードを読み込むことで表示されます。



画面上部のバーが緑色に変更し、自動で周辺のBLEデバイスの検索が開始されます。



検証するセンサーを検索します

<ビーコン>

リストに出てきていることが確認できれば、検証完了です。

<コネクション>

センサーのMac Address (アドレス)で検索可能です。

アドレスが不明な場合はLocalNameやRSSIにて検索できます。

→ 次のステップへ

The screenshot shows a web browser window with the URL `localhost:3456/ble-connection-milligram`. The page title is "BLE Connection Checker" and it shows a status bar indicating "online: 5484-8278 via local_connect".

BLE Connection Checker

使用方法

- STARTボタンを押す
- 出てきたダイアログにobnizIDを入力し、Connectボタンを押す
- 一番上のバーが赤→緑になり、obnizと接続できていることを確認する
- 自動的にBLE Scanが開始されるので、表に該当検証デバイスが表示されるまで待機する
- 検証対象デバイスが表示されたらConnectボタンを押す
- 検証結果がConnectボタンの横に表示されます

SCAN START

Mac Address	LocalName	RSSI	
4ef476bab720	(名前なし)	-57	CONNECT
2a291d42aa3b	(名前なし)	-57	CONNECT
1cba1d0a82f0	(名前なし)	-58	CONNECT
33cb6915234f	(名前なし)	-79	CONNECT

③-2 接続確認 (コネクション)

該当のデバイスを検索し、CONNECTボタンを押します。
ボタンを押した後「Connectd」とリストの右側に表示されれば接続検証完了です。

